



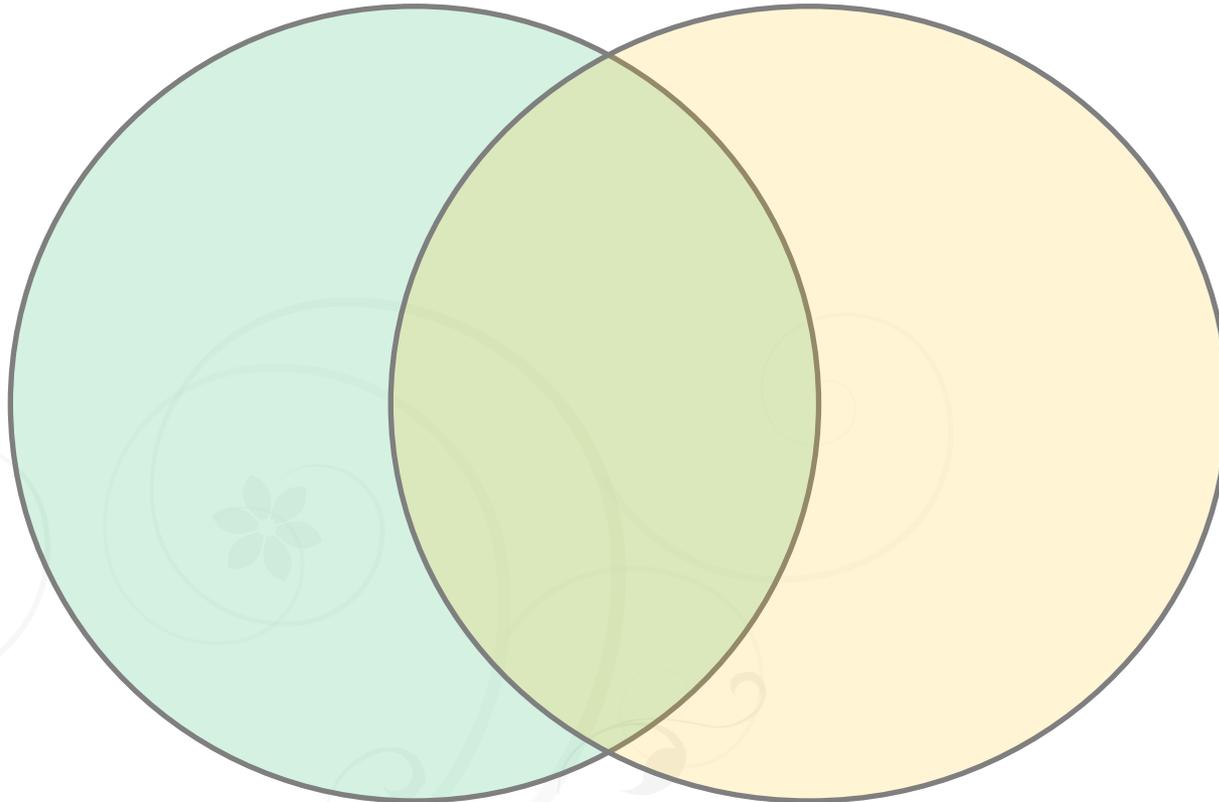
予防を基軸にした 当院の診療の進め方

【約15分】

当院のカウンセリング目的

【患者さんの想い】

【当院の治療の考え方】



最初に擦り合わせて納得した治療を受けて頂く

あなたの望むお口の健康

- ☑ 長く食事を美味しく楽しみたい
- ☑ 気兼ねなく笑えるようにしたい
- ☑ 楽しく会話をしたい
- ☑ いつまでも健康で楽しく笑顔でいたい
- ☑ 自分の歯で一生過ごしてきたい



想いについて自由にお聞かせいただけますか

治療に対する思い

- ☑ できるだけ長く持つようしたい
- ☑ しっかり説明して欲しい
(歯科医院は怖い、何をやっているか分からない)
- ☑ 納得できる治療を受けたい
- ☑ とりあえず痛いところだけを治してほしい

Sample

あなたの思いをお聞かせいただけますか

当院のこだわり(コンセプト)

10年、20年先もよく噛めるよう
患者様1人1人の要望に合った
精密な治療と予防歯科を提供します



予防歯科について

- 「**予防歯科**」という言葉聞いたことがありますか？
- ご存知の場合、どのように認識されていますか？

正解があるわけではないため、
自由にご意見をお聞かせいただけますか

予防を基軸にした診療とは？

■予防歯科■

＜一般的な定義＞

予防歯科とは、ムシ歯などになってからの治療ではなく、なる前の予防を大切にすることです。

歯とお口の健康を積極的に守るため、歯科医院などでの「プロケア」と、歯科医や歯科衛生士の指導に基づいた毎日の「セルフケア」の両方で、「予防歯科」を実現しましょう。

以上の（Ⅰ）～（Ⅴ）の処置を、
個々の状態に合わせて

Sample

株式会社

■予防を基軸にした診療■

＜当

- 治療の段階から予防処置を行い、
- 治療が終わったら歯科健診を定期的に行い、
- 以上を通じて、できるだけ長く持つようにする

2種類の治療の進め方があります

一般的に次のような**2種類**の治療の進め方があります

A：できるだけ早く終わる治療で、
痛くなったらまた詰め治したい

B：精密な治療で、できるだけ良い状態を
長く持たせたい

AとBの治療内容や進め方の**違い**を
イメージできますか？

Aタイプの治療内容と進め方

A：できるだけ早く終わる治療で、
痛くなったらまた詰め治したい

【治療内容】

- 応急処置的な治療
- 治療は早く完了するが、再発しやすい（再治療）
⇒その理由はAタイプの説明時に

Sample

【進め方】

- すぐに「むし歯を削る」 ⇒ 「詰める」
- 早く治療が終わる

Bタイプの治療内容と進め方

B：精密な治療で、できるだけ良い状態を長く持たせたい

次のスライドからに詳しくお伝えします

【治療内容】

- 歯の表面のぬめりや歯周病（土台）の治療から
- 土台の治療が終わり次第、むし歯の治療
- その結果、詰め物がしっかり接着し、長持ちしやすい

【進め方】

- 歯の表面や歯周病治療を主に歯科衛生士の予約で行う
- 状況を見ながら歯科医師の予約で治療を行う
（問題ない歯は経過観察し、様子を見る）
- 治療期間がAタイプより長い

Bタイプの治療詳細 -1

(I)治療準備として予防処置を行う

- 歯の表面のぬめり（歯垢）を落とす（歯垢は、ばい菌です）
- TBI（歯磨き指導）を受け、良い状態を維持する



Bタイプの治療詳細 -2

(II) 歯周治療(深い歯周ポケットがある場合)

- 歯科衛生士による歯周病治療 (SRP)
- SRPでも回復が見込めない場合、
外科的に歯石とバイオフィルムの除去を行う処置

以上の (I) と (II) の処置を
個々の状態に合わせて

Sample

良い状態をつくります

(Ⅲ)型どりの準備を行うための予防処置

- **型どりに適した歯茎の状態**をつくる
⇒腫れた歯茎に合わせた詰め物は歯茎の状態が変わると**隙間**になります
⇒その隙間がばい菌の住処になり、
歯周病を悪化させたり、むし歯の再発にもなります
- 歯茎の状態に応じて歯科衛生士による
歯石取り（スケーリングやSRP）といった処置を行います



(Ⅳ)接着の精度を高めるための予防処置

- 歯茎の状態を確認します
⇒歯茎から出血があると、詰め物が上手く接着しないため
- 特に歯と歯の間が重要です
フロスを使って歯茎の引き締めを行います
- 良い状態にしてから、歯の表面に樹脂を塗って接着

Sample

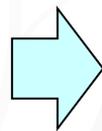


長持ちする治療には、詰め物をセットする前の**準備**が
とても重要です。

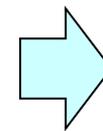
これが当院が考える**精密な治療**です



準備



治療



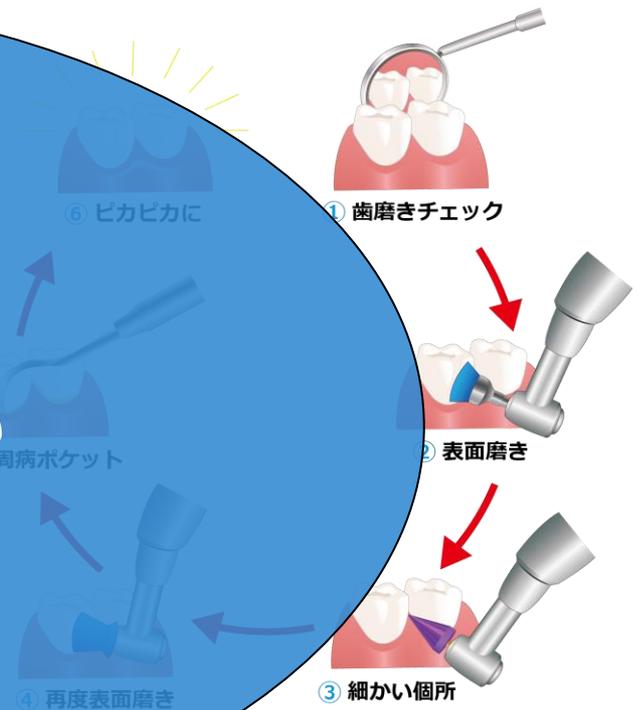
長く持つ

そして定期的な予防処置の実施

再発予防としての定期的なメンテナンスを行います

- ☑ 通常、3か月に1回程度の通院
- ☑ どれだけ精密な治療を行っても詰め物を埋めた歯は天然歯より弱くなります
- ☑ そのため定期的なメンテナンス再治療になるリスクを減らします

Sample

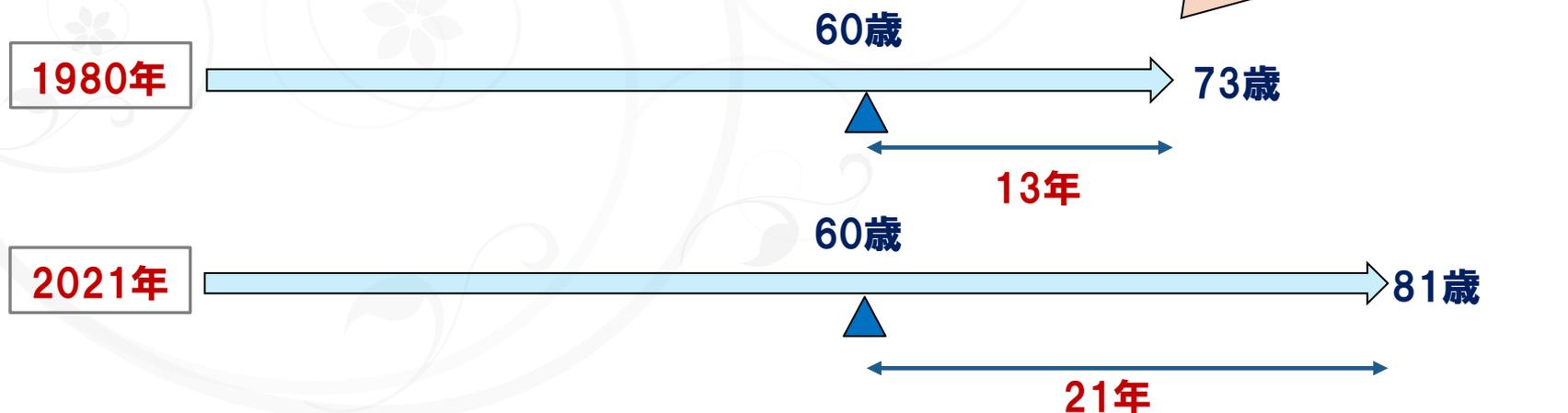


なぜ今、Bタイプ治療が増えているか

- ☑ 寿命が延びている
- ☑ 以前より歯を失ってから時間が長い
- ☑ 健康寿命が重要という価値観

これから深刻化する
老年歯科問題

■ 男性が60歳で歯を失った場合 ■



(※) 平均寿命は厚労省から引用

ご要望にあった治療の選択

AかBかどちらの治療を望まれますか？

A：できるだけ早く終わる治療で、
痛くなったらまた詰め治したい

B：精密な治療で、できるだけ良い状態を
長く持たせたい

(※) 次回までに決めてきて頂いても構いません

Aタイプの治療の予約と治療の進め方

A：できるだけ早く終わる治療で、
痛くなったらまた詰め治したい

- ☑ 治療枠のみの予約で進めます

(※) 治療後にメンテナンスを行っても、
歯周病やむし歯の再発リスクは高いことをご了承ください

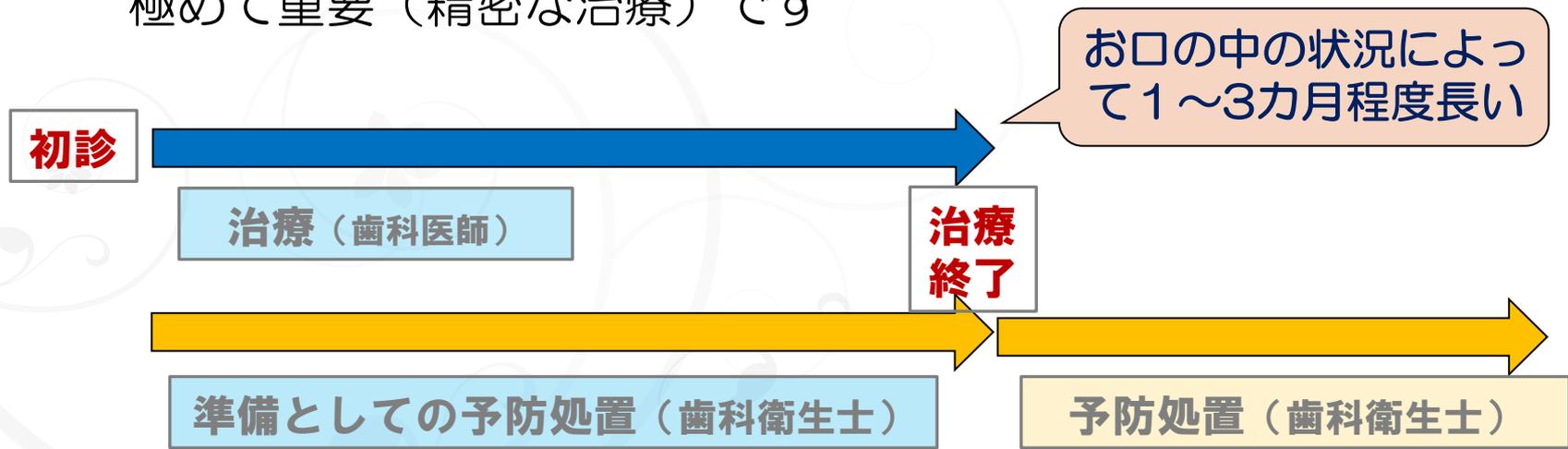
Sample



Bタイプの治療の予約と治療の進め方

B：精密な治療で、できるだけ良い状態を長く持たせたい

- ☑ 治療枠とは別に予防枠を入れて、治療を進めます
- ☑ 長持ちするには詰め物をセットする前の状態作りが極めて重要（精密な治療）です



(※) むし歯の進行も考慮して治療は進めます

その他、各医院で追加したいこと

- 診療の流れ
- 検査の説明
- キャンセルポリシー
- 予約や保険証のルール

各医院で初診時にお伝えしたいことをスライドにして追記

当院のこだわり(コンセプト)

10年、20年先もよく噛めるよう
患者様1人1人の要望に合った
精密な治療と予防歯科を提供します

予防歯科は健康寿命に貢献します





予防歯科で健康寿命に貢献